

単元接続・学年段階間接続型
(総合的な学習の時間 (3年) + (4年))

前学年の3年生終了時に4年生から、「生ごみリサイクルでエコで元気な町づくり」のプレゼンテーションしてもらった。野菜作りや肥料についていろいろと教わったが、確かなことなのか確かめたいという思いをもっていた。前学年からの課題提示を受け、よりおいしい野菜作りに臨み、さらによりよい活動を行っていくことを通して、課題を見付け、追究していく資質や能力を育て、自分たちができることを考え実行していく活動に取り組んでいけるカリキュラムをマネジメントした。

志

最高の土には肥料が必要なことが分かった。家庭や給食室から出る生ゴミも肥料となることから、これを活用すればゴミが減らせるのではないかと確かめたい。

挑戦問題 『生ゴミリサイクルでエコで元気な町づくりをしよう！』

ゲストティーチャーの助言を受けながら、学習した知識を基に、友達と協働して最高の野菜作りに挑戦し、みんなを満足させたい。

挑戦

まとめ・
創造・
表現

最高の野菜で料理をする。③

実行

最高の土に野菜を植える。②

最高の野菜を作るための土作りを学ぶ。②

整理・分析
情報収集

最高の野菜を作るための作戦会議をする。①

比べたことをまとめる。②

準備

情報収集

育ち方を観察し、気付きを記録する。②

グループごとに実験を始め比べる。①

おいしい野菜を作るための条件を確かめるための実験の計画を立てる。①

おいしい野菜を作るための条件を調べる。①

地域の
人材活用

志

課題の設定

昨年の4年生から提示された野菜作りを知ることから、自分たちもよりおいしい野菜作りをしていきたい。①

挑戦問題 『最高の野菜を作ろう！』

**教師の
願い**

野菜作りに必要な条件を考え実際に確かめる探究的な活動を通して、さらに課題発見・解決学習の力を育み、様々な学習活動において友達とより協力・協働できる児童を育てたい。